

略歴書

川島 一彦 (かわしま かずひこ)

東京工業大学院理工学研究科／土木工学専攻 教授、工学博士

1947年生まれ (62歳)



【専攻分野】耐震工学

【本会活動】

理事 (学術担当) : 2001年1月～2003年5月

副会長 (学術担当) : 2004年6月～2006年5月

論文集編集委員会副委員長 : 2000年9月～2002年5月

論文集編集委員会委員長 : 2002年6月～2002年5月

性能規定型設計法に関する研究委員会委員長 : 2003年4月～2005年3月

次世代型地震工学研究実験施設のあり方に関する研究委員会委員長 : 2006年8月～2007年5月

将来計画検討委員会 : 2008年10月～2009年5月

国際委員会 : 2008年3月～

【略歴】

1972年 名古屋大学大学院理工学研究科土木工学専攻修士課程修了

1972年 建設省土木研究所構造橋梁部振動研究室研究員

1979年 建設省土木研究所地震防災部振動研究室主任研究員

1984年 建設省土木研究所地震防災部耐震研究室長

1994年 建設省土木研究所企画部地下開発研究官

1995年 東京工業大学工学部 教授

2000年 東京工業大学大学院理工学研究科 教授

【受賞】

土木学会 論文奨励賞 (1981年)

土木学会 田中賞 (1991年)

土木学会 吉田賞 (1995年)

建設大臣表彰 (1994年)

【委員等】

- ・ 地震調査研究推進本部専門委員 (2000年2月～)
- ・ 日本学術会議連携科会員 (2006年3月～)
- ・ 日本学術会議 WFEO (国際工学団体連盟) 分科会委員 (2006年5月～)
- ・ 建設系 CPD 協議会会長 (2006年12月～2008年4月)
- ・ 土木学会地震工学委員会委員長 (2007年6月～2009年5月)
- ・ 土木学会教育企画・人材育成委員会委員長 (2007年6月～2009年5月)
- ・ 世界地震工学会 (IAEE) 日本代表 (2009年1月～)
- ・ NPO 国際地震工学会理事 (2010年6月～)
- ・ 日本工学会 CPD 協議会 ECE プログラム委員会幹事長 (2010年9月～)

【著書および主要論文】

- ・ 共著：道路橋の耐震設計計算例、山海堂、1992
- ・ 編著：地下構造物の耐震設計、鹿島出版会、1994
- ・ 監訳：免震設計入門、鹿島出版会、1996年
- ・ 監訳：橋梁の耐震設計と耐震補強、技報堂、1998
- ・ 編著：性能規定型耐震設計－現状と課題、日本地震工学会性能規定型耐震設計法に関する研究委員会編、鹿島出版会、2006
- ・ Sakai, J. and Kawashima, K.: Unloading and Reloading Stress-Strain Model for Confined Concrete, Journal of Structural Engineering, ASCE, 132-1 pp. 112-122, 2006.
- ・ Lee, T. Y. and Kawashima, K.: Semiactive Control of Nonlinear Isolated Bridges with Time Delay, Journal of Structural Engineering, ASCE, 133-2, pp. 235-241, 2007.
- ・ Tirasit, P. and Kawashima, K.: Seismic Performance of Square Reinforced Concrete Columns under Combined Cyclic Flexural and Torsional Loadings, Journal of Earthquake Engineering, 11, pp. 425-452, 2007.
- ・ Tirasit, P. and Kawashima, K.: Effect of Nonlinear Seismic Torsion on the Performance of Skewed Bridge, Journal of Earthquake Engineering, 12, pp. 980-998, 2008
- ・ Zafra, R. and Kawashima, K.: Analysis of Carbon Fiber Sheet-Retrofitted RC Bridge Columns Under Lateral Cyclic Loading, Journal of Earthquake Engineering, 13, pp. 129-157, 2009.
- ・ Kawashima, K., Sasaki, T., Kajiwara, K., Ukon, H., Unjoh, S., Sakai, J., Takahashi, Y., Kosa, K. and Yabe, M.: Seismic Performance of a Flexural Failure Type Reinforced Concrete Bridge Column Based on E-Defense Excitation, Journal of JSCE, 65-2, pp. 267-285, 2009.
- ・ 全貴蓮, 川島一彦：フィンガー型 Expansion Joint が橋梁の地震応答特性に及ぼす影響, 土木学会論文集 A, 65-1, pp. 243-254, 2009.
- ・ 川島一彦, 荻本英典, 渡邊学歩, 西弘明：強震記録に基づく P C 斜張橋の減衰特性, 土木学会論文集 A, 65-2, pp. 426-439, 2009.
- ・ Kawashima, K., Takahashi, Y., Ge, H., Wu, Z., and Zhang, J.: Reconnaissance Report on Damage of Bridges in 2008 Wenchuan, China, Earthquake, Journal of Earthquake Engineering, 13, pp. 965-996, 2009
- ・ 佐々木智大, 栗田裕樹, 川島一彦, 右近大道, 梶原浩一：2カ所で主鉄筋段落しされた RC 橋脚の破壊特性に及ぼす載荷特性の影響, 土木学会論文集 A, 66-1, pp. 37-55, 2010
- ・ 川島一彦, 佐々木智大, 右近大道, 梶原浩一, 運上茂樹, 堺淳一, 幸左賢二, 高橋良和, 矢部正明, 松崎裕：現在の技術基準で設計した RC 橋脚の耐震性に関する実大震動台実験及びその解析, 土木学会論文集 A, 66-1, pp. 324-343, 2010.
- ・ Kawashima, K., Omer, A., Aoki, T., Kishimoto, I., Matsui, K., Sakuta, J., Takahashi, N., Teodori, S.P., and Yashima, A.: Reconnaissance Investigation on the Damage of the 2009 L' Aquila, Central Italy Earthquake, Journal of Earthquake engineering, 14, pp. 817-841, 2010

【所信】(100～300字程度)

地震工学だけではないのですが、我が国の国際評価はその力量に比較して低くしか評価されていません。地震工学分野は特に国際的な連携が重要な分野であり、国際的連携の下で我が国の応分の貢献が可能なフレームワークを組み上げたいと考えています。

以上